

ページ	誤	正
P44 18行目	森茂岳雄は、日系移民学習の意義について、①日本人の新世界への参加と貢献について学ぶ、②グローバル教育と多文化教育をつなぐ、③多文化社会における人権や市民権のあり方を考える→社会正義の実現、④文化の本質主義的認識を克服する→移民文化の異種混淆性・多様性、⑤移民当事者のアイデンティティを確立する、という5点を指摘している(森茂・中山 2008)。本研究で扱う実践事例においては、主に④と関連している。	森茂岳雄は、日系移民学習の意義について、①グローバル教育と多文化教育をつなぐ、②多文化社会における人権や市民権のあり方を考える→社会正義の実現、③文化の本質主義的認識を克服する→移民文化の異種混淆性・多様性、④移民当事者のアイデンティティを確立する、という4点を指摘している(森茂・中山 2008、2011)。本研究で扱う実践事例においては、主に③と関連している。
P 55 11行目		(追記) ※本研究で取り扱われているデータは、個人が特定されないかたちで示されることについての同意確認が取れている。
P56 最終行		(追記) 森茂岳雄・中山京子(2011)「移民学習論-多文化共生の実践にむけて」日本移民学会編『移民研究と多文化共生』御茶の水書房